

2017年3月24日 全11頁

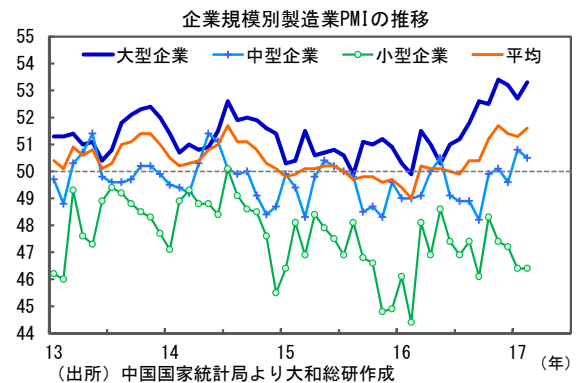
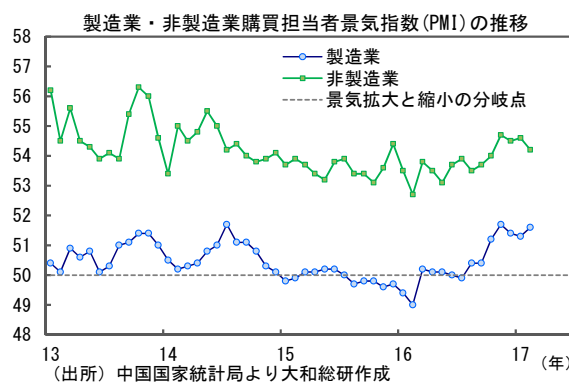
# グラフで見る 2017年2月の中国経済動向

経済調査部 研究員 橋本 玲子  
 主席研究員 齋藤 尚登

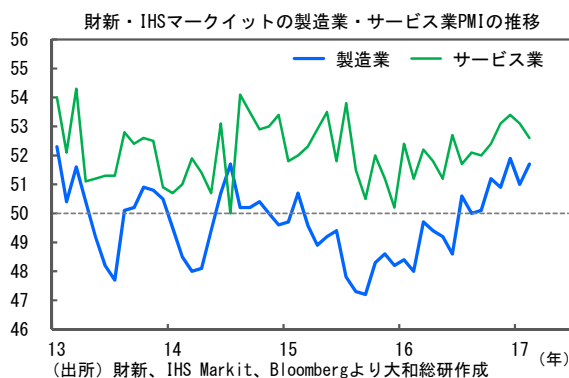
## 景況感

- ◆ 中国国家统计局と中国物流購入連合会が発表した2017年2月の製造業購買担当者景気指数（PMI）は51.6と、1月より0.3pt上昇、景気拡大と縮小の節目である50を7ヵ月連続で上回った。非製造業PMIは54.2と、1月より0.4pt低下したものの高水準を維持している。
- ◆ 上記製造業PMIを企業規模別に見ると、大型企業は53.3（1月は52.7）、中型企業も50.5（1月は50.8）と、50以上を維持している。一方、小型企業は46.4（1月と同じ）と、50を大きく下回っている。
- ◆ 中国メディアの財新と調査会社IHSマークイットが発表した2月の製造業PMIは51.7と、1月（51.0）より0.7pt上昇、8ヵ月連続で50を上回った。サービス業PMIは52.6と、1月の53.1からは若干低下したが、高水準を維持している。

### 国家统计局の製造業・非製造業PMI、企業規模別製造業PMI



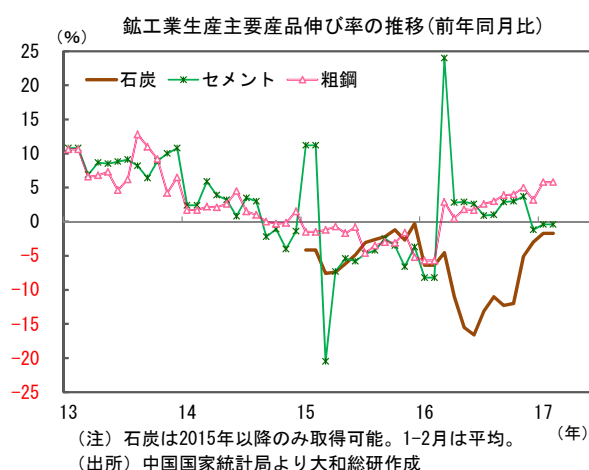
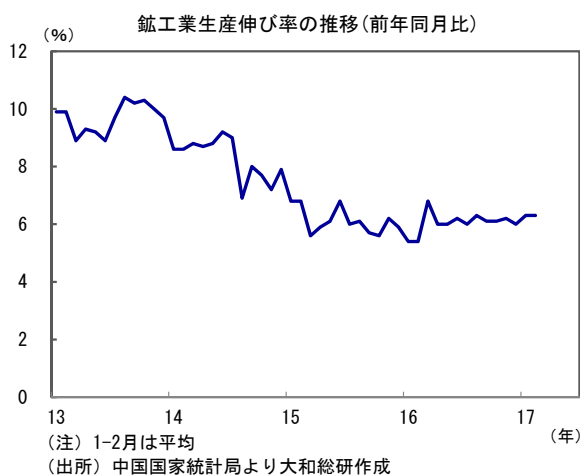
### 財新・IHSマークイットの製造業・サービス業PMI



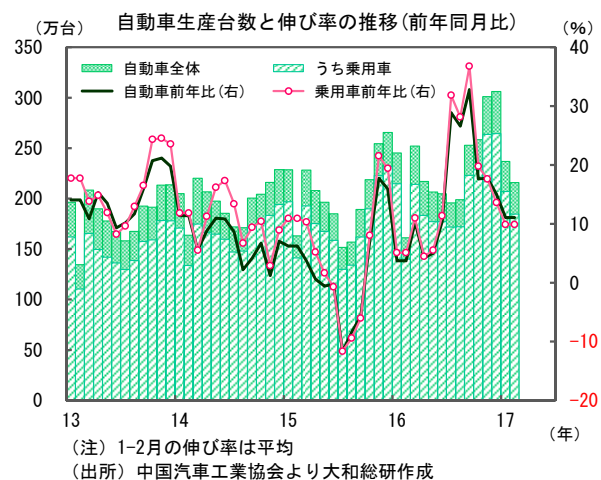
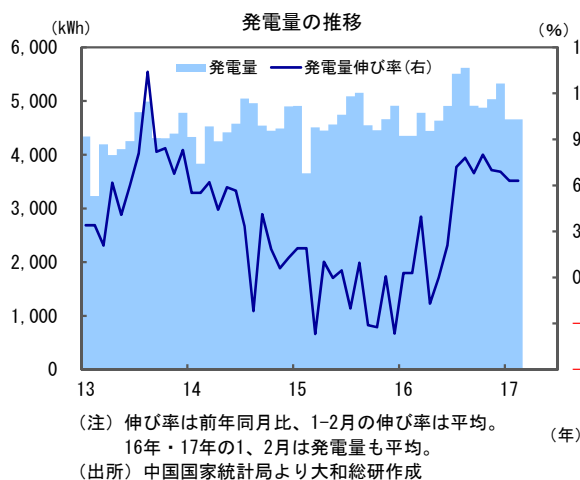
## 鉱工業生産

- ◆ 2017年1～2月の鉱工業生産は前年同期比6.3%増と伸び率は16年12月より0.3%pt上昇した。主要産品では、粗鋼が同5.8%増（12月は前年同月比3.2%増）と前月より増加、セメント：同0.4%減（12月は同1.2%減）や石炭：同1.7%減（12月は同3.0%減）は減少幅を縮めた。
- ◆ 17年1～2月の発電量は、前年同期比6.3%増と16年12月の前年同月比6.9%増より伸び率はやや低下したが、15年12月の同3.7%減をボトムに回復傾向にある。
- ◆ 17年2月の自動車生産台数は216万台と、16年11月、12月の300万台超と比較して激減したが、伸び率で見ると前年同月比33.8%増と、16年9月以来の高い伸びとなった。うち乗用車生産台数も同31.5%増と好調であった。1～2月の累計では、自動車：前年同期比11.1%増、乗用車：同9.9%増であった。

### 鉱工業生産、主要産品



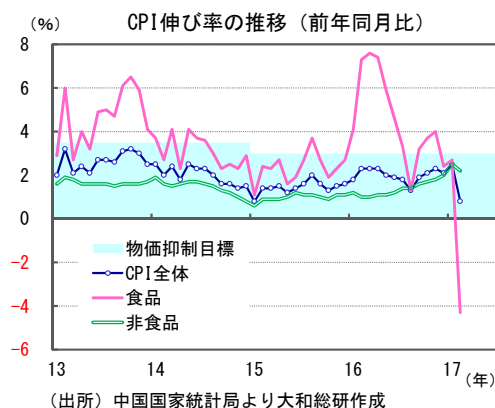
### 発電量、自動車生産台数



## 物価

- ◆ 2017年2月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比0.8%上昇と、15年1月以来の低い伸びとなった。食品は同4.3%下落と、7年7ヶ月ぶりにマイナスに転じた。非食品は同2.2%上昇（前月比0.3%pt低下）であった。分類別に見ると、生鮮野菜（1月：同1.6%上昇→2月：同26.0%下落）や肉類（1月：5.7%上昇→2月：0.1%下落）や卵（1月：同9.1%下落→2月：同14.9%下落）などが下落したが、酒類は同1.4%上昇（1月：同0.8%上昇）と、13年4月以来の伸びとなった。
- ◆ 2月の工業製品出荷価格指数（PPI）は前年同月比7.8%上昇（前月比0.9%pt上昇）と、2008年9月以来の高さとなった。うち採掘工業品価格が同36.1%上昇（前月比5.1%pt上昇加速）、原材料価格が同15.5%上昇（同2.6%pt上昇加速）と大幅に上昇し、全体を押し上げた。

### 消費者物価

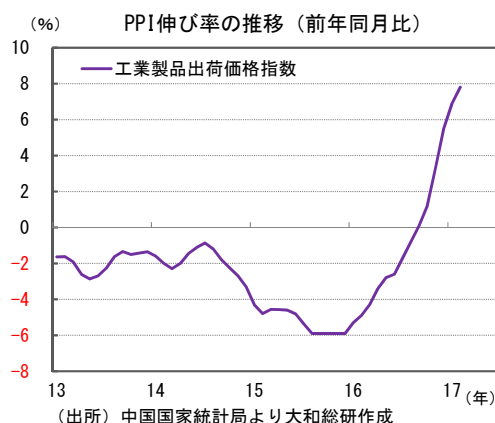


消費者物価指数 分類別伸び率（前年同月比、%）

	食品・ たばこ・ 酒	衣服	住居	生活用品 及び サービス	交通・ 通信	教育文化 ・ 娯楽	医療 保険	その他 用品・ サービス
2016/01	3.6	1.9	1.4	0.6	-1.6	1.7	2.9	-0.4
2016/02	5.8	1.6	1.3	0.3	-1.6	0.9	2.8	0.4
2016/03	6.0	1.5	1.3	0.4	-2.6	1.2	3.1	1.7
2016/04	5.9	1.5	1.4	0.5	-2.4	1.2	3.2	1.7
2016/05	4.7	1.5	1.6	0.6	-2.6	1.2	3.5	2.2
2016/06	3.7	1.4	1.6	0.6	-1.8	1.4	3.8	2.6
2016/07	2.8	1.4	1.6	0.6	-1.6	1.6	4.3	4.4
2016/08	1.5	1.3	1.5	0.4	-1.2	1.3	4.3	4.5
2016/09	2.7	1.2	1.5	0.3	-0.4	2.0	4.3	4.4
2016/10	3.0	1.3	1.8	0.4	-0.4	2.1	4.8	3.6
2016/11	3.2	1.4	2.0	0.3	0.0	2.2	4.4	4.2
2016/12	2.2	1.1	2.1	0.4	0.9	2.3	4.6	4.0
2017/01	2.5	1.1	2.3	0.6	2.3	3.3	5.0	4.8
2017/02	-2.4	1.2	2.5	0.5	1.7	1.8	5.1	3.1

(出所) 中国国家统计局より大和総研作成

### 生産者物価



工業製品出荷価格指数の内訳（前年同月比、%）

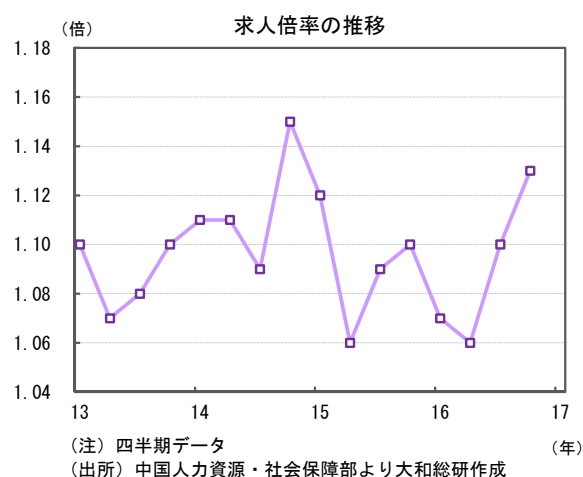
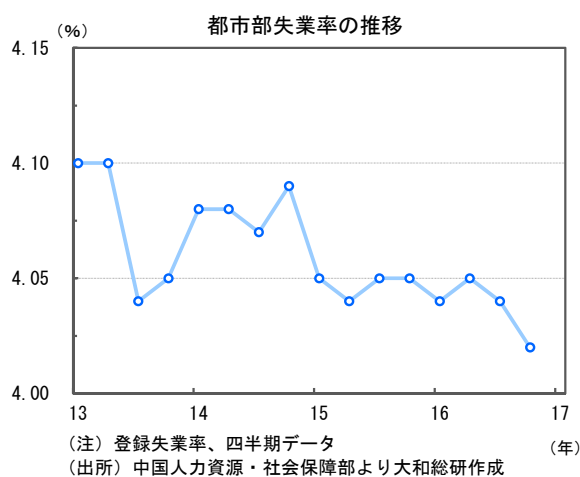
	工業製品出荷価格指数									
	生産財価格				生活財価格					
	採掘 工業品	原材料 工業品	加工 工業品		食品	衣類	日用品	耐久 消費財		
2016/01	-5.3	-6.9	-19.8	-9.1	-4.9	-0.5	0.2	0.7	-1.2	-1.6
2016/02	-4.9	-6.5	-18.2	-8.9	-4.5	-0.4	0.4	0.7	-1.0	-1.7
2016/03	-4.3	-5.7	-16.3	-8.8	-3.6	-0.2	0.7	0.8	-0.6	-1.7
2016/04	-3.4	-4.5	-13.0	-7.7	-2.5	-0.2	0.7	0.7	-0.5	-1.7
2016/05	-2.8	-3.7	-9.6	-7.2	-1.8	-0.2	0.6	0.7	-0.3	-1.7
2016/06	-2.6	-3.5	-8.2	-6.1	-2.0	-0.1	0.6	1.0	0.0	-1.7
2016/07	-1.7	-2.3	-5.6	-4.5	-1.2	0.0	0.2	1.1	0.6	-1.4
2016/08	-0.8	-1.0	-3.2	-2.3	-0.4	0.0	0.1	0.8	0.7	-1.3
2016/09	0.1	0.1	2.1	-0.2	0.1	0.0	0.3	0.7	0.5	-1.5
2016/10	1.2	1.6	7.9	1.9	0.9	0.1	0.6	0.9	0.2	-1.2
2016/11	3.3	4.3	14.8	5.8	2.9	0.4	0.9	1.1	0.7	-1.0
2016/12	5.5	7.2	21.1	9.8	5.1	0.8	1.3	1.3	1.3	-0.8
2017/01	6.9	9.1	31.0	12.9	5.9	0.8	1.3	1.1	1.5	-0.6
2017/02	7.8	10.4	36.1	15.5	6.6	0.8	1.1	1.3	1.5	-0.6

(出所) 中国国家统计局より大和総研作成

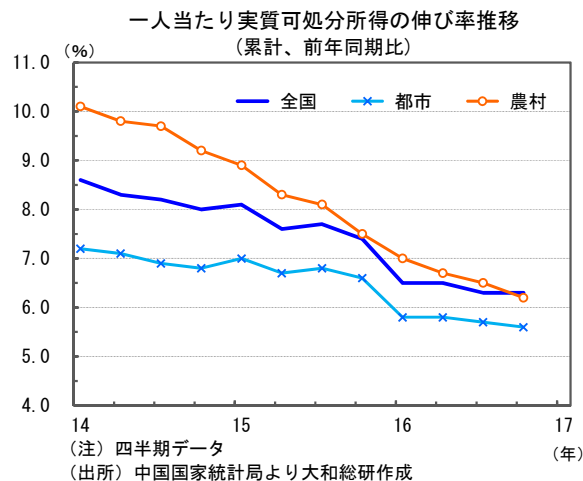
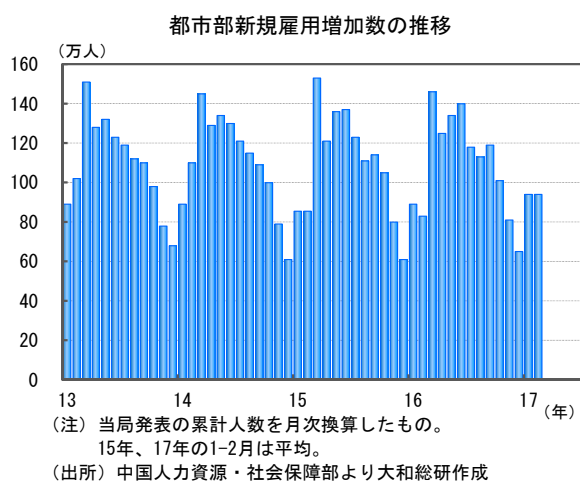
## 雇用と所得

- ◆ 2017年1～2月の都市部新規雇用増加数は188万人だった。16年1～2月（172万人）と比較すると9.3%増である。
- ◆ 2017年の「政府活動報告」（第12期全国人民代表大会第5回全体会議の初日、3月5日に発表）では、都市部新規就業者数の2017年所期目標は1,100万人以上（前年比100万人増）とされた。同様に、都市部登録失業率は4.5%以内、住民所得の伸び率は経済成長率とほぼ同じとするとされた。

### 失業率と求人倍率



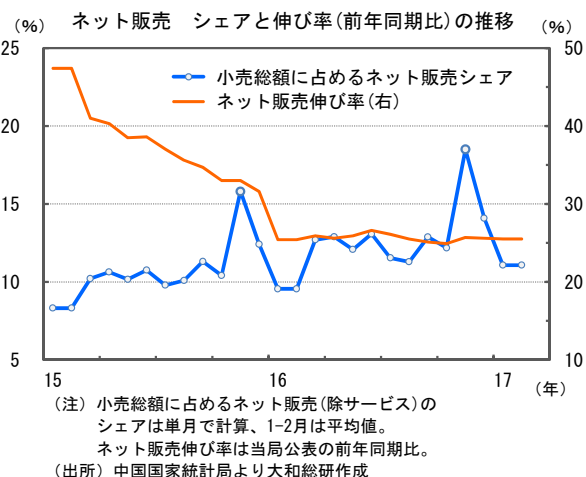
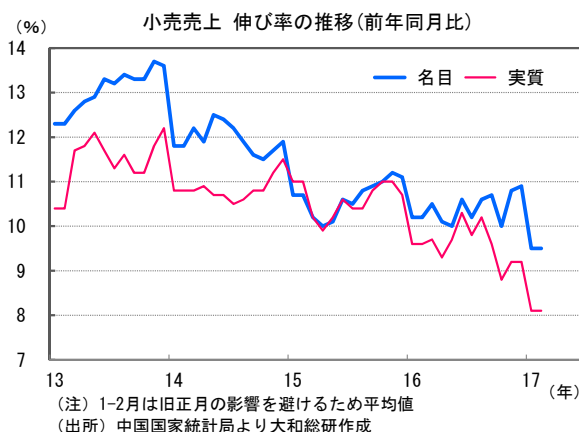
### 都市部新規雇用増加数の推移、一人当たり実質可処分所得



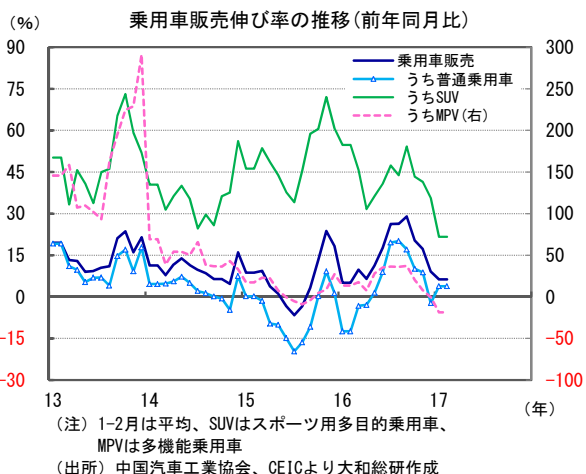
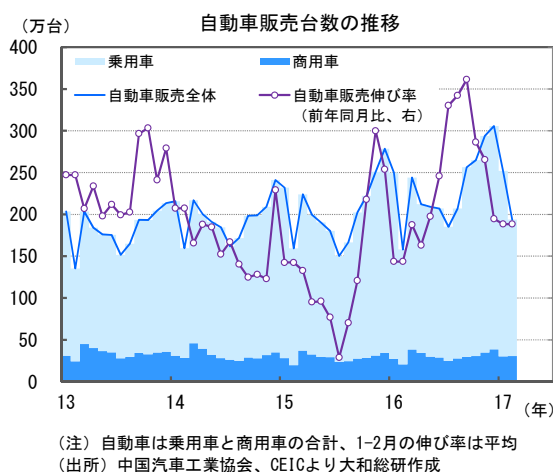
## 小売

- ◆ 2017年1～2月の小売売上は、名目で前年同期比9.5%増、実質で同8.1%増であった。名目伸び率が一桁台となったのは、2006年2月以来、11年ぶりである（2011年までは1月、2月ともに単月で伸び率が公表されていた）。
- ◆ 1～2月のネット販売（除サービス）は前年同期比25.5%増と、2016年と比較して大きな変化はなく推移している。小売総額に占めるネット販売のシェアは、1～2月平均で11.1%と、16年11月の18.5%、12月の14.1%から大きく低下した。
- ◆ 中国自動車工業協会によると、2017年2月の自動車販売台数は、前年同月比22.4%増の193.9万台であった。春節の時期のずれにより、前年との比較で2月の稼働日が多く、大幅増となった。1～2月の累計自動車販売台数は、前年同期比8.8%増の445.9万台であった。2月の乗用車販売台数は同18.3%増の163.3万台、1～2月の累計では同6.3%増の385.1万台であった。車種別では、SUV（スポーツ用多目的車）が2月単月で前年比40.0%増、1～2月の累計で同21.6%増と全体を押し上げた。
- ◆ 排気量1.6L以下の乗用車の車両購入税半減措置（価格の10%⇒5%）は、2016年末で終了し、2017年は7.5%の軽減税率が適用されている。

### 小売売上の推移



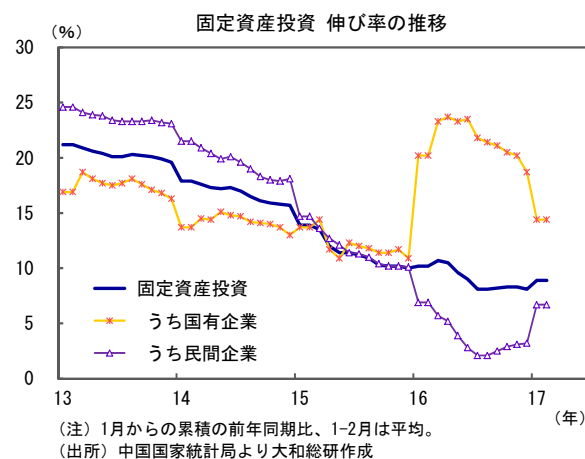
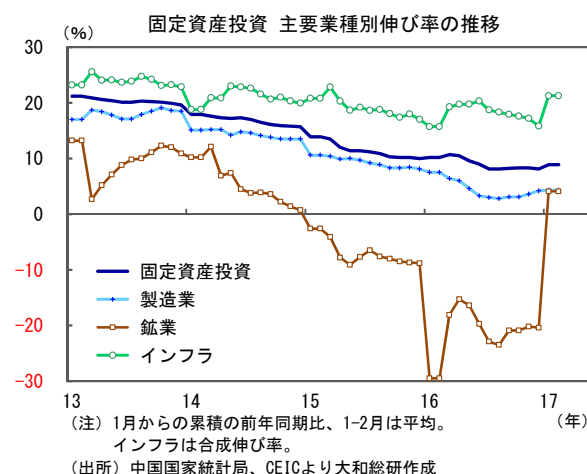
### 自動車販売



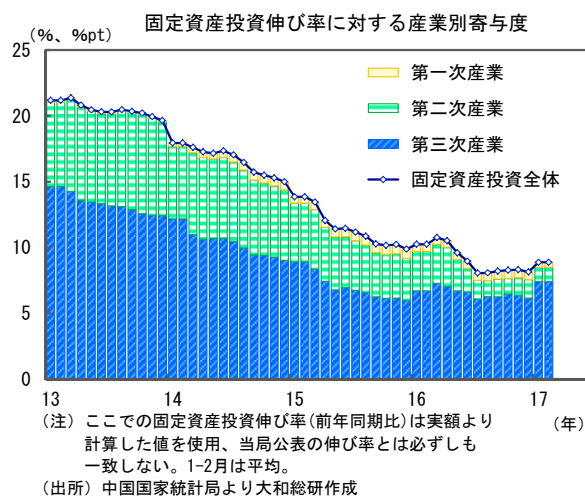
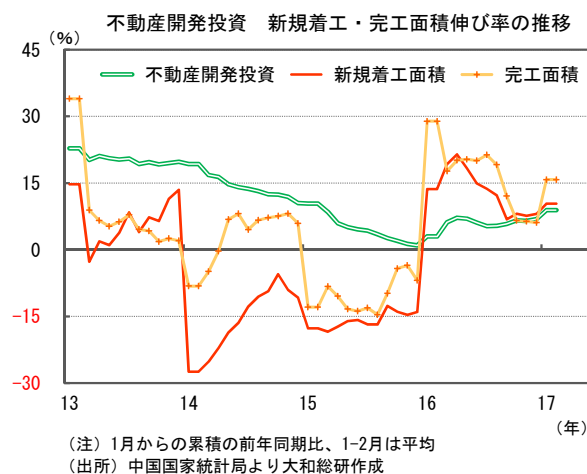
## 投資

- ◆ 2017年1～2月の固定資産投資は前年同期比8.9%増と、16年の前年比8.1%増から加速した。全体の3割強を占める国有企業については、前年同期比14.4%増となった。16年1～11月までは前年同期比20%以上の伸び率を維持していたが、通年では前年比18.7%増に減速、17年に入りさらに減速した。一方、全体の6割強を占める民間企業は、前年同期比6.7%増と、16年の前年比3.2%増から加速した。
- ◆ 1～2月の固定資産投資を主要業種別に見ると、鉱業が前年同期比4.1%増（16年：前年比20.4%減）とプラスに転じ、インフラが同21.3%増（同：同15.8%増）と大幅に増加した。製造業も同4.3%増（同：同4.2%増）と、16年1～8月の同2.8%増を直近のボトムに上昇傾向を維持している。
- ◆ 2017年1～2月の不動産開発投資は前年同期比8.9%増と、16年の前年比6.9%増から加速した。不動産新規着工面積・完工面積は、それぞれ前年同期比10.4%増（16年：前年比8.1%増）、同15.8%増（同：同6.1%増）と、大幅に増加した。

### 固定資産投資



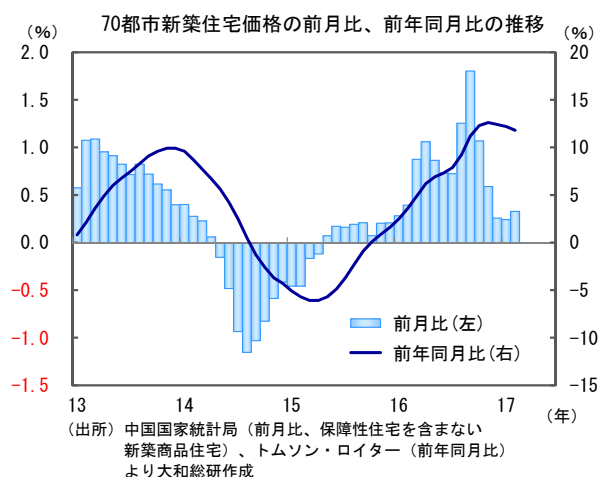
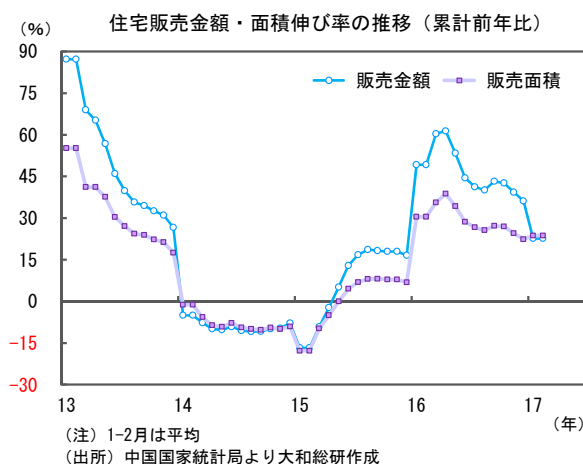
### 不動産開発投資、固定資産投資産業別寄与度



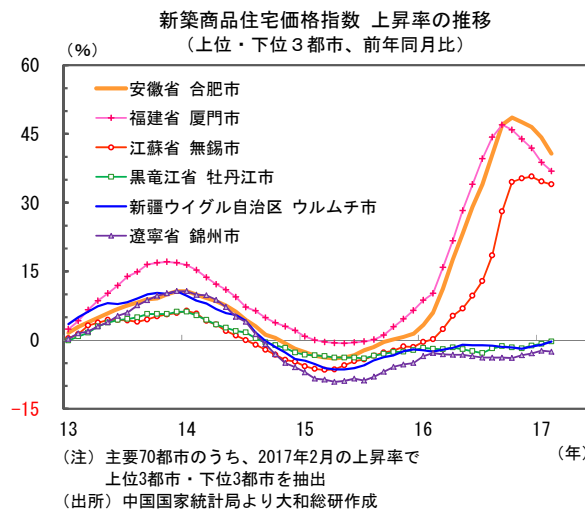
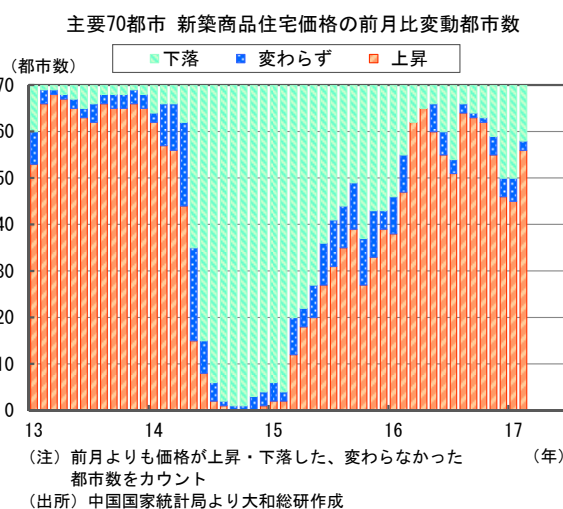
## 住宅

- ◆ 2017年1～2月の住宅販売金額は、前年同期比22.7%増と、16年の前年比36.2%増から大きく減速した。住宅販売面積は同23.7%増（16年：前年比22.4%）と、ほぼ横ばいで推移。
- ◆ トムソン・ロイターによると、2017年2月の主要70都市平均新築住宅価格は前年同月比11.8%上昇した。一方、前月比（新築商品住宅、中国国家統計局による）は0.3%上昇と16年9月（同1.8%上昇）をピークに上昇ペースが大きく鈍化している。
- ◆ 中国国家統計局による2月の主要70都市の新築商品住宅価格を前月比で見ると、上昇したのは56都市（1月は45都市）、下落したのは12都市（同20都市）、変わらずは2都市（同5都市）となった。
- ◆ 主要70都市の新築商品住宅価格上昇率の上位3都市は、安徽省合肥市（前年同月比40.7%上昇）、福建省厦门市（同36.9%上昇）、江蘇省無錫市（同34.0%上昇）であった。一方、下位3都市は遼寧省錦州市（同2.5%下落）、新疆ウイグル自治区ウルムチ市（同0.3%下落）、黒竜江省牡丹江市（同0.3%下落）となっており、住宅価格は著しく二極化している。

### 住宅販売金額・面積の伸び率推移、新築住宅価格の伸び率推移



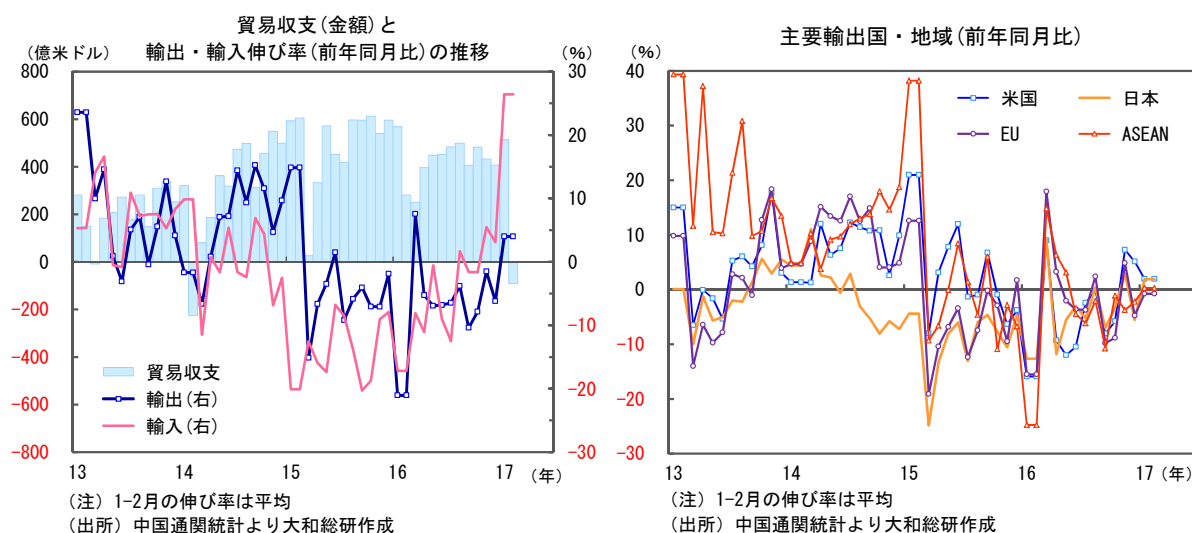
### 新築商品住宅価格（主要70都市の前月比変動都市数と、前年比で見る上位・下位3都市）



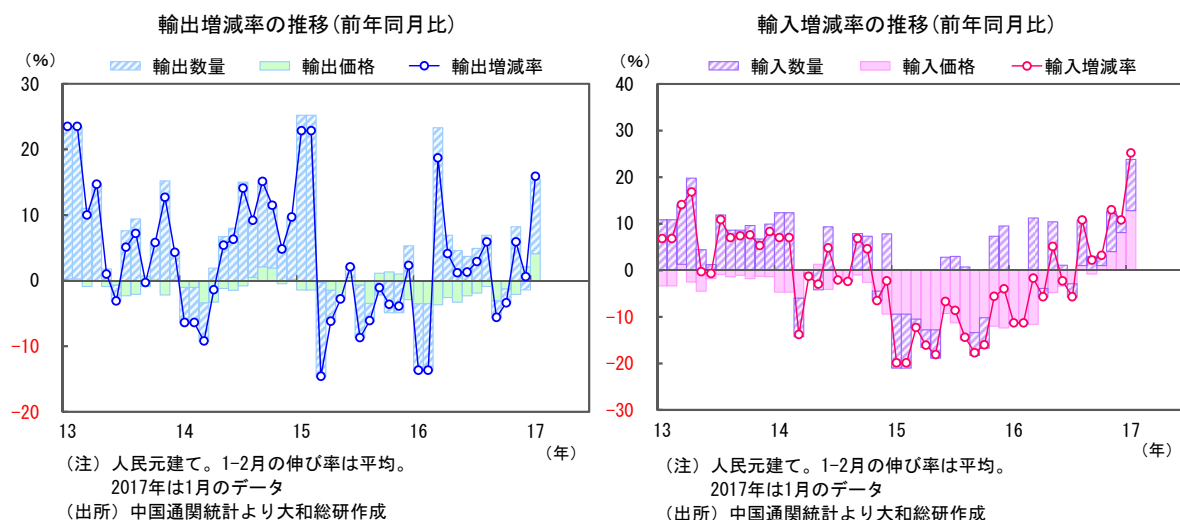
## 貿易

- ◆ 2017年2月のドル建て輸出は前年同月比1.3%減、輸入は同38.1%増（2012年2月以来の大幅な伸び）だった。主要貿易相手国・地域別に見ると、日本（1月：前年同月比10.2%増→2月：同39.4%増）、台湾（同：同5.4%増→同：同39.2%増）、EU（同：同7.9%増→同：同33.7%増）などからの輸入が加速し、全体を押し上げた。貿易収支は91.5億米ドルの赤字（14年2月以来、3年ぶりの赤字転落）であった。
- ◆ 2017年1～2月のドル建て輸出は前年同期比4.0%増、輸入は同26.4%となった。
- ◆ 2月の人民元建て輸出伸び率は前年同月比4.2%増と4ヵ月連続でプラスとなった。輸入は同44.7%増と、2010年5月以来の高い伸びとなった。
- ◆ 2017年1～2月の人民元建て輸出は前年同期比11.0%増、輸入は同34.2%増となった。

### 輸出入の推移（ドル建て）、主要輸出国・地域



### 輸出入の推移（人民元建て）、価格・数量

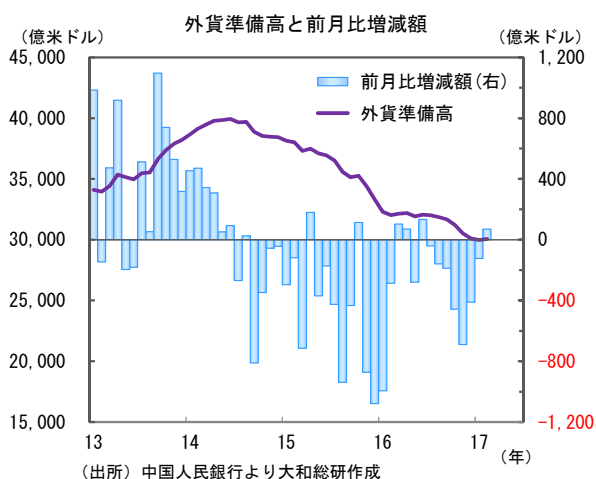
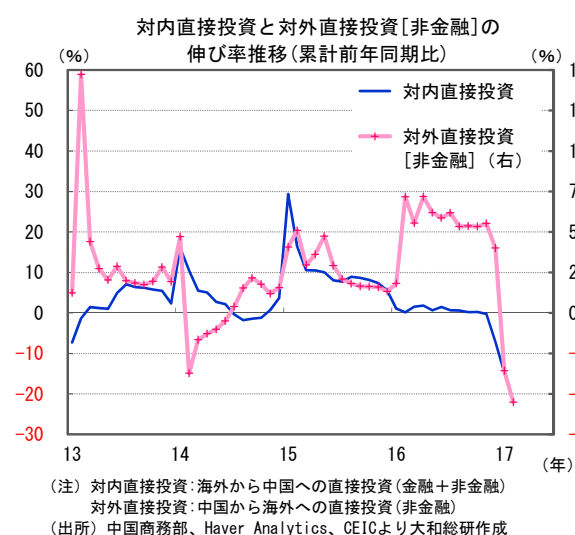
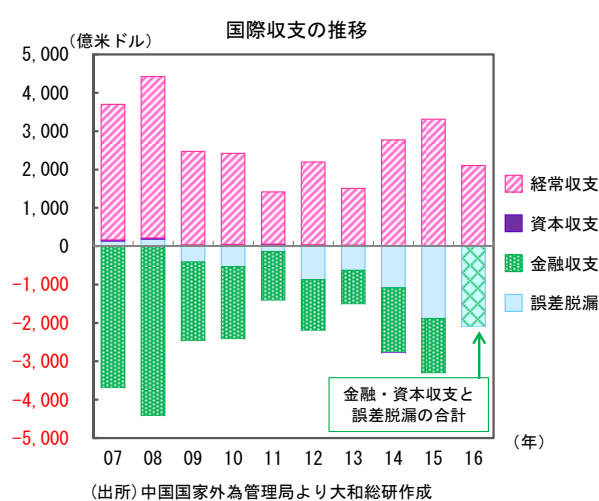
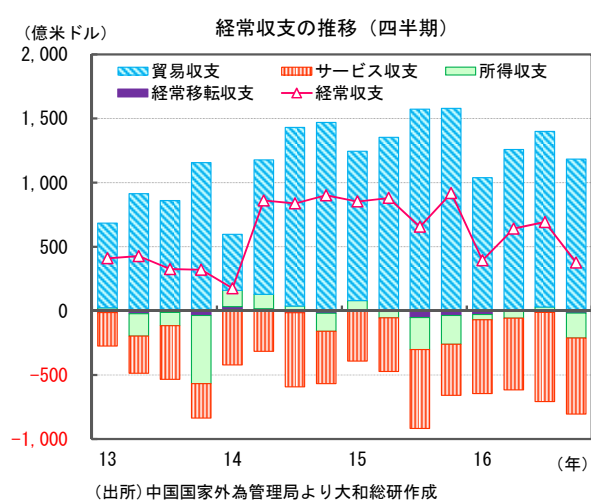




## 国際収支

- ◆ 2016年の経常収支は2,104億米ドルの黒字であった。
- ◆ 17年1月の海外から中国への直接投資(対内直接投資)は120億米ドル、前年同月比は14.8%減だった。
- ◆ 一方、17年1～2月の中国から海外への対外直接投資(非金融)は134億米ドルだった。前年同月比は55.1%減と、1月の前年同月比35.7%減から減少幅が拡大した。
- ◆ 2017年2月末の外貨準備高は3兆51億米ドルと、再び3兆ドルを回復した。8ヵ月ぶりに前月比増加した。

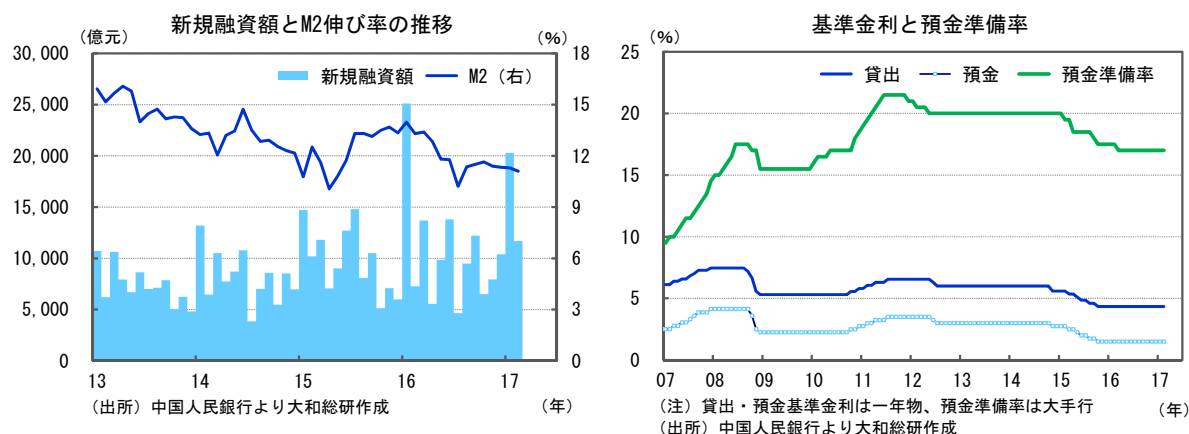
### 経常収支、対内・対外直接投資、外貨準備高



## 金融

- ◆ 2017年2月末のM2伸び率は前年同月比11.1%であった。
- ◆ 2017年1～2月の社会資金調達金額（社会融資総量）は前年同期比13.5%増、2月末の社会資金調達金額残高は160兆7,300億円で、前年同月比12.8%増だった。

### M2と金利



### 社会資金調達金額（社会融資総量）の増加額と残高

社会融資総量の増加額（億円）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	59,664	36,324	3,864	3,371	1,703	6,702	2,285	4,333
2008年	69,804	49,042	1,947	4,261	3,145	1,065	5,523	3,325
2009年	139,105	95,943	9,265	6,780	4,364	4,607	12,369	3,352
2010年	140,191	79,450	4,853	8,749	3,864	23,347	11,060	5,786
2011年	128,286	74,715	5,712	12,964	2,032	10,272	13,659	4,377
2012年	157,631	82,038	9,163	12,838	12,846	10,498	22,551	2,508
2013年	173,168	88,917	5,849	25,466	18,403	7,756	18,112	2,219
2014年	164,134	97,815	3,554	25,069	5,175	-1,281	23,816	4,350
2015年	154,063	112,693	-6,427	15,911	434	-10,567	29,388	7,590
2016年	178,022	124,372	-5,640	21,854	8,593	-19,531	29,993	12,416
2017年1～2月	48,877	33,433	494	4,308	4,237	4,413	-1,612	2,169
前年同期比(%)	13.5	-0.1	純減⇒純増	12.6	392.5	純減⇒純増	純減	-4.8

社会融資総量の残高（億円）								
	全体	内訳						
		人民元貸出	外貨貸出	委託貸出	信託貸出	未割引の銀行引受手形	企業債券	非金融企業の域内株式発行
2007年	321,326	251,580	11,411	14,407	3,732	11,562	8,034	13,564
2008年	379,765	298,625	11,993	18,599	6,877	12,626	14,358	15,965
2009年	511,835	392,095	18,649	25,258	11,238	17,234	26,734	18,886
2010年	649,869	470,121	21,614	36,422	15,103	40,586	38,042	24,722
2011年	767,478	545,811	24,445	44,143	17,142	50,651	51,814	29,098
2012年	914,186	627,682	31,095	51,692	29,999	61,136	74,819	31,601
2013年	1,074,575	716,813	33,333	72,214	48,329	68,839	92,925	33,718
2014年	1,228,591	814,300	34,700	93,300	53,500	68,660	116,900	37,690
2015年	1,382,824	927,521	30,193	110,099	54,539	58,544	146,258	45,251
2016年	1,559,933	1,051,892	26,310	131,953	63,132	39,005	179,167	57,722
2017年2月末	1,607,300	1,085,300	26,600	136,300	67,000	43,400	178,100	59,900
前年同月比(%)	12.8	12.9	-5.3	19.7	20.9	-22.8	16.7	26.1

(注) 社会融資総量とは、金融システムから経済に供給された資金のネット増加額（または減少額）。

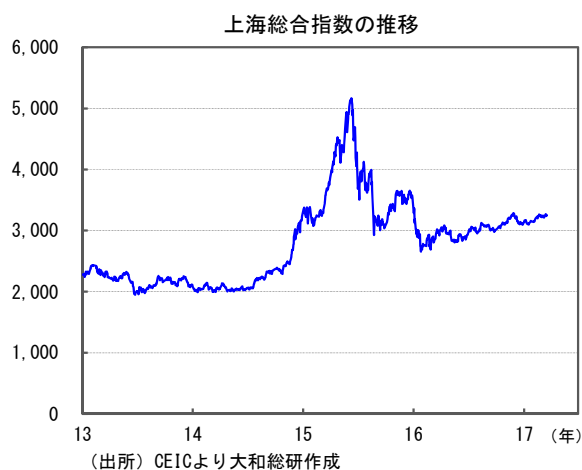
内訳と合計は一致しない。社会融資総量の増加額に関しては、月次金額の合計値を使用。

(出所) 中国人民銀行より大和総研作成

## 株価と為替

- ◆ 2017年2月の上海総合指数、深圳成分指数はそれぞれ月間2.6%上昇、3.4%上昇だった。
- ◆ 2月末の人民元の対米ドルレートは6.8750元/ドルと月間0.2%の元安となった。2017年3月23日時点の対米ドルレートは6.8856元/ドルと2月末比で0.2%元安であった。
- ◆ 2月（月中平均）の人民元の実質実効為替レートは、前月比0.9%の元安、前年同月比6.7%の元安であった。

### 株価指数の推移



### 人民元の対主要国際通貨為替レート、実質実効為替レート

